

広報

SHOBARA the public information magazine

しようばら

8

2023 / August
No.221

美しく輝く 里山共生都市



全国での活躍を期待

7月20日、全国大会に出場する選手を激励する「全国大会等出場者壮行式（夏季）」が開催されました。（関連記事：裏表紙）



出場者を代表して草谷真冬さんが決意表明



木山耕三市長が出場者を激励



全国での健闘を祈って万歳三唱



出場者へ花束を贈呈

がんばれ！
スポーツ少年団
●高野少年野球スポーツ少年団

高野少年野球部は、小学1年生から5年生までの男女11人で、週3日の練習を中心に活動しています。野球を通じて感謝の気持ちを持てるよう、チーム一丸を目指して頑張っています！
随時、部員を募集中です。また練習試合を組んでいただけるチームも募集していますので、お気軽に声を掛けてください。
よろしくお祈りします！
【連絡先】中市靖之 ☎090-3179-8040



- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
／庄原が好き
- 4 語り継ぐ平和への思い
- 6 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金を活用した
経済対策
- 7 特産品サイトをリニューアル
- 8 庄原市職員採用試験〈後期〉
- 9 庄原市立学校適正規模・適正配置
基本計画
- 10 庄原市立地適正化計画を策定
- 11 性の多様性
- 12 ほのぼのネット通信
／熱中症に注意しましょう
- 13 木質バイオマス利活用プラント
整備事業に係る住民訴訟が終結
／安心・安全な毎日のために
- 14 カメラレポート
- 16 健康広場
- 17 お知らせ
- 24 出張！市政トピックス

営農指導員の
ワンポイントアドバイス

営農指導員 永興 啓

秋の草花や枝物花きの
直売所への出荷

経営上の特性

秋は各地で多くの行事が開催され、自宅にも秋らしい花材を飾りたくなる時期です。そのため、秋の趣きを感じられるような花きを直売所へ出荷すると有利に販売ができます。秋らしい草花や枝物花きは身近に多くありますから、それらを探し出して直売所で販売する楽しみもあります。

今回は、おすすめの花きと販売する際の注意点を紹介します。

①オミナエシ 彼岸の墓向けが主で、小花がポロポロ落ちやすいので、アレンジには向きません。
②ワレモコウ 水切りするとともに、鮮度保持の説明文を付けると良いでしょう。

③ナデシコ 花もちは良いので、特別な処理は必要ありません。
④ケイトウ 彼岸の墓向けや、品種によってはアレンジによく使われます。

⑤フジバカマ 余分な下葉は取り、水切りをします。
⑥ウメモドキ 葉は摘み取って実

だけの姿にします。
⑦ツルウメモドキ リースによく使われます。
⑧サンキライ リースによく使われる実付きのサルトリイバラです。
⑨ノバラ リースやアレンジに使われるノバラの実です。

①ヒサカキ 主に彼岸の墓向けです。
②ススキ 「中秋の名月」を狙っての出荷もおすすめです。
③ガマ 穂が付いたものを使います。
④ユキヤナギ 紅葉した葉付きの枝を使います。
⑤セツカヤナギ 葉はとり除き、茎を見せるようにします。



⑥ススキ 「中秋の名月」を狙っての出荷もおすすめです。
③ガマ 穂が付いたものを使います。
④ユキヤナギ 紅葉した葉付きの枝を使います。
⑤セツカヤナギ 葉はとり除き、茎を見せるようにします。



問い合わせ
農業振興課農業振興係
☎0824・73・1131

まちづくりを進める市民活動登録団体
をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



はっぴいメイト

活動 地域福祉と女性の健康づくりを推進

私たちは、西城地域を中心に、地域福祉と女性の健康づくりを推進するために活動しています。

西城保健福祉センターしあわせ館を拠点に、保健福祉に関する学習、福祉施設の清掃ボランティアなどを行っています。また、地域のサロンやデイホームへ出向いて、健康体操や踊りなどを披露しています。このほか、「ピンクリボン運動」（乳がんの早期発見・早期治療の啓発）などにも取り組んでいます。

本年度は、これまでコロナ禍のために活動ができなかった日々を取り戻すため、できるだけみんなで集まって活動したいと思っています。減塩に関する学習会や、地域の子育て支援センターとの交流などを計画しています。

私たちができる範囲で、地域が元気を取り戻せるような活動を続けていきたいと思っています。

【問い合わせ】

西城保健福祉センターしあわせ館内 ☎0824-82-2202

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係 ☎0824-73-1209) まで。

庄原が好き



比和町で地域の人との生活を楽しんでいる
豊浦 明美さん

ハワイから比和町に移住して40年の豊浦さんに、比和での暮らしの楽しさなどを聞きました。

京都からハワイへ

京都府宇治市で生まれ育った私は、京都市のお寺に勤務していた比和町出身の住職（夫）と60年前に結婚しました。当時、比和には年2回帰省する程度で、あまり馴染みがある地域ではありませんでした。

息子が3歳、娘が1歳になった頃、住職が開教師としてハワイのお寺へ赴任することが決まり、船で10日間かけてハワイへ渡りました。

ハワイは、広島県から移住した人が多いので、地域のコミュニティにすんなり馴染むことができ、とても暮らしやすかったです。当時は移民した第1世代の人たちが存命で、住職のお説教をよく聞きにきました。

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介していきます。まちを知り、地元の新魅力を発見すること、人を、まちをもっと好きになりますように。

ハワイで暮らすことになってから16年たった頃、住職の両親が高齢になったので、比和のお寺を継ぐために帰国することが決まりました。子どもたちは学校があるのでハワイに残り、私たちが夫婦だけで帰国しました。

比和町の暮らし

比和町で暮らし始めた頃は人との距離感が近くて驚き、なじめるか不安でしたが、気が付けば比和に住んでいる時間が人生で一番長くなりました。人との距離の近さも、気に掛けてくれるからこそだと気が付き、今ではここに住んで本当によかったと思っています。7年前に住職が亡くなり1人暮らしになりましたが、近所の人やご門徒（檀家）さんのおかげで楽しく過ごすことができています。

地域の人たちとはいろんな活動や趣味を楽しんでいます。太極拳を始めたり、お寺でヨガを開催して一緒に習ったりしています。ヨガの呼吸法はお経を読むのにとっても役立つのです。

80代になりましたが、これからも健康に気を付けて地域の人たちと笑顔で暮らしていきたいと思っています。

問い合わせ
自治定住課定住推進係
☎0824・73・1257

なごみま★
おジョット



正木 椋樹くん（7歳）
R5年1月28日生まれ
父母より：ニコニコ笑顔にいつも癒やされます。これからも家族みんなを笑顔にしてくださいね。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

語り継ぐ平和への思い

総務課総務法制係 ☎ 0824・73・1123

終戦を迎えてから、ことして78年。長い年月が過ぎた現在も、かつて戦争で負った体や心の傷、あるいは家族を亡くした悔しさや悲しみを背負い続けている人たちがいます。しかし、当時を知る人の高齢化が進み、それらの記憶が刻一刻と薄れていくことに、懸念が大きくなっています。

今回は、学生時代に特攻隊の飛行場の建設に携わった中谷憲登さんから、当時の様子や感じたことについて、記憶をたどりながらお話しいただきました。



中谷 憲登 さん
昭和55年12月20日生まれ
92歳 高茂町

戦争に突入した学生時代

太 平洋争が始まった昭和16年、中谷さんは山内小学校の6年生でした。当時は、昼間は学校に通い、家に帰ると農業の手伝いをするという毎日を過ごしていました。

戦争が始まってからは、予科練（航空機の練習生）や志願兵の募集も多くなり、友人を含めかなりの人が志願したため、中谷さんと同世代の人は戦地へ行った人が多いそうです。

中谷さんは農業を勉強するため、昭和20年、県立双三実業学校（現三次青陵高校）に

飛行場の建設

進学しました。そんな中、戦争はますます激化し、同年5月頃から、日本国内での地上戦に備え、特攻隊（生還を期さない体当たり攻撃部隊）の飛行場が日本各地に建設されるようになりました。

全 国で飛行場の建設が急がれる中、県内でも高田郡根野村（現安芸高田市八千代町）に飛行場（海軍航空隊司令部飛行場）を作るよう国から命令が下りました。庄原市や三次市周辺の学生・住民に動員が掛かり、当

時は規律が厳しく、監督者の言うことに従わなければ、ひどい罰則が与えられたといえます。

【記事内に出てくる場所の位置(当時)】



時15歳で夏休み中の中谷さんも、その一員として作業に従事することになりました。毎朝、学校からトラックに乗せられ現場に向かい、夕方まで作業を行います。現場では、トロッコのレールを設置・移設する作業や、山から削り出した泥をトロッコで運び降ろす作業をしていました。

中谷さんは、単純作業ばかりで、大したことができていたとは思っていませんでした。が、それでも「国のために働く」という気持ちが強かったそうです。

当時は規律が厳しく、監督者の言うことに従わなければ、ひどい罰則が与えられたといえます。

も、罰則を恐れて従わざるを得ません。また、勉強がしたいからと言って、させてもらえる時代ではなかったのです。

原爆の投下

いつものように現場で作業をしていた8月6日の8時過ぎ、中谷さんたちは、南西方向の遠く空でアメリカの爆撃機B29が飛行しているのを発見しました。

現場は山間部の開けた峠道にあつたため、広島市上空がよく見えたそうです。B29が広島市上空を旋回した後、パラシュートで何かを投下したのが見えました。人間が降りているのだろうかと思っていると、突然激しい閃光が走りました。そして、しばらくたってから、地響きとともに強い衝撃が襲いました。

「30キロ以上離れていても強い光・音・衝撃を感じるほどの力だった。それが原爆だったのだと後から知った。

まさにピカドンだった」と中谷さんは語ります。

現場は騒然とし、作業どころではなくなったため、汽車に乗って庄原に戻りました。

何もなくなった広島

原 爆が投下された後、中谷さんたちは広島市の状況が気掛かりでした。原爆投下から数日後、下級生の友達に「広島に住んでいる姉の様子を見に行きたいから、付いてきてほしい」と誘われ、汽車に乗って広島市へ向かいました。

広島駅に到着すると、駅舎の屋根が吹き飛んで無くなっていることに気が付きました。駅舎を出ると、周りには何もなく、宇品まで見えるほどです。火が残っているのか、火葬をしているのか、煙が上っていました。

友達のお姉さんを訪ねると、トタンを拾ってきて小さな囲いと屋根を作り、その中で何とか生活している状況でした。

また、広島駅を出発する汽車には、衣服が焼け、裸で子どもを抱えている人もいました。

自身の活動

中 谷さんは、小学校からの依頼で、自身の戦時中の体験を子どもたちに話す機会がありました。

戦争の実相を知ろうとする、その時の子どもたちの真剣なまなざしが、今でも印象に残っているそうです。

また、山内老人クラブで発行している冊子（甲山こうやまの青雲）に自身の体験を寄稿するなど、戦争の記憶を後世につないでいく活動に取り組んでいます。

平和への思い

「若い世代に戦時中の話ができることはありがたい」と中谷さんは話します。

戦 争や平和に対する思いについて、中谷さんは

「現在のロシアとウクライナに限らず、争いは地球上どこにでもあり、それぞれ強い思いがあり、さまざまな理由があると思うが、戦争では何の解決にもならない。人の命はもちろん、町並みや記録などいろんなものが失われてしまふ。勝つても負けても何かの足しになるものではない。戦争ほどばかげたことはないと思っている。」

戦争の話を書く機会や、戦争の実相を書いた本はたくさんあるが、どう受け取るかは受け取った人次第で、考え方もさまざまだろう。しかし、戦争は悲惨な結末にしかかならないという事は、間違いない事実だ。今を生きる私たちは、争うのではなく、助け合って生きていかななくてはならないと、強く認識するべきだと思う」

庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典

本市の戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念するため「庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を開催します。

多くの皆様のご参列をお願いいたします。（申し込みは不要です）

とき 8月23日(水) 10時～
（開場は9時～）
ところ 庄原市民会館 大ホール

その他 ▼当日は要約筆記による案内があります。

▼各支所からの送迎バスを運行します。利用を希望する人は8月15日(火)までに各支所に申し込んでください。（定員に限りがありますので、希望に添えない場合はご了承ください）

問い合わせ

社会福祉課社会福祉係
☎ 0824・73・1153
または各支所地域振興室および市民生活室



◆◆◆「庄原」を贈って地域経済を活性化◆◆◆

商工観光課観光振興係 ☎0824-73-1179



地元食材にこだわり、地域の逸品を直送するオンラインショップ「広島・庄原 里山セレクト」のサイトをリニューアルしました。

「つくる人で選ぶ」を新たに追加

作り手の想いが伝わるように、生産現場や商品開発の背景を掲載するほか、安心・安全でおいしいものを作るために努力を惜しまない生産者・事業者の声を紹介しています。



季節の産品特集・企画商品を拡充

G7広島サミットでも採用された庄原ブランド牛「比婆牛」の「焼き肉、BBQ 特集」や冷たいスイーツを集めた「冷菓特集」、クラフトビール、冷酒企画など、庄原ブランドの魅力ある商品を新たに掲載しています。



その他にも多彩なコンテンツを追加

「エリアで選ぶ」「道の駅ギフト」「ショップブログ」など、新たなコンテンツを追加し、便利な検索機能でスムーズなお買い物を提供できるようにしました。

皆様のご利用をお待ちしています

秋には、梨やりんごなどの青果や新米の販売も予定していますので、ぜひご利用ください。

庄原が誇る食材をはじめ、産地ならではの「おいしい、幸せ」を感じの気持ちと一緒にお届けします。詳しくはこちら

問い合わせ

(一社) 庄原観光推進機構 (庄原 DMO)
☎ 0824-75-0173



新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金を活用した経済対策

企画課企画調整係 ☎0824-73-1128

新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、原油価格や物価の高騰が、多くの市民や事業者に影響を及ぼしています。

市は、市民生活の安定と地域経済への影響を最小限に抑えるため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した経済対策を実施します。

生活者支援

低所得者世帯臨時生活支援金 (住民税非課税世帯等)

コロナ禍での原油価格・物価高騰などの影響が大きい低所得者世帯に対し、負担軽減を図るため、生活支援金を給付します。

※対象世帯のうち、非課税世帯には、受給に必要な書類を9月下旬に発送する予定です。

■対象者

令和5年度分の住民税非課税世帯、家計急変世帯

■支援金額 1世帯当たり3万円

■申請期限 11月30日(木)

(家計急変世帯は1月31日(木))

■その他

「令和5年3月予備費使用に係る低所得者世帯給付金に係る差押禁止等に関する法律」により、所得税などの課税や差し押さえの対象となりません。

【問い合わせ】

社会福祉課生活福祉係
☎ 0824-73-1166



生活者支援

低所得者世帯臨時生活支援金 (住民税所得割非課税世帯)

コロナ禍での原油価格・物価高騰などの影響が大きい低所得者世帯に対し、負担軽減を図るため、生活支援金を給付します。

※対象世帯には、受給に必要な書類を9月下旬に発送する予定です。

■対象者

令和5年度分の住民税所得割非課税世帯

■支援金額

1世帯当たり1万5千円

■申請期限 11月30日(木)

【問い合わせ】

社会福祉課生活福祉係
☎ 0824-73-1166



生活者支援

学校給食費負担軽減支援事業

物価高騰に伴い、学校給食に必要な食材費が高騰する中、保護者に新たな負担を求めることなく、量や栄養バランスを保った学校給食を提供するため、学校給食会などに対し支援金を交付します。

■対象者 学校給食会など

■支援金額

小学生1食当たり18円

中学生1食当たり21円

■対象期間 3月31日(日)まで

【問い合わせ】

教育総務課学校管理係
☎ 0824-73-1186

生活者支援 事業者支援

キャッシュレス決済推進事業 (プレミアムポイント付与による物価高騰支援)

物価高騰による市民の負担軽減を図り、市民生活への支援を行うため、「な・み・か」「ほ・ろ・か」カードにプレミアムポイントを付与します。

※ポイント付与には申し込みが必要です。

※ポイント付与に必要な書類を7月18日付けで発送しています。

■対象者

市民

■付与ポイント 5千円分 (使用期限は12月31日(日)まで)

■申込期限 9月29日(金)

【問い合わせ】

商工観光課商工振興係
☎ 0824-73-1178



事業者支援

エネルギー高騰対策支援事業

原油価格や物価の高騰の影響を受ける市内事業者の事業継続を図るため、支援金を交付します。

■対象者

法人・個人事業主で、市内で事業を営み、確定申告を行っている者

■支援金額

直近の確定申告における光熱水費・燃料費の額の10% (上限50万円、下限3万円)

■申請期限 9月29日(金)

【問い合わせ】

商工観光課商工振興係
☎ 0824-73-1178



より良い教育環境の実現を目指して

～庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画～

教育総務課学校管理係 ☎0824-73-1186

「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」（以下「基本計画」）は、少子化に伴い小中学校の小規模化がますます進行する中、次代を担う子どもたち一人一人の「生き抜く力」を育てることができる、より良い教育環境を整えることを目的としています。

令和4年1月の基本計画の見直しでは、統合時期を延期するとともに、保護者や地域とより一層協議を重ねることとしました。引き続き、学校教育の現状や育むべき資質・能力、児童生徒数の推計など積極的な情報提供を行い、計画を推進していきます。

学校ごとの児童生徒数の推計（単位：人）

小学校	令和5年度(5月1日現在)							令和11年度見込み							増減
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
庄原	48	63	45	74	58	64	352	42	37	36	35	43	51	244	▲108
永末	17	20	18	16	12	13	96	6	7	10	14	14	16	67	▲29
高	4	8	8	7	7	5	39	4	1	3	3	6	10	27	▲12
峰田	6	5	5	8	3	10	37	3	1	3	0	2	1	10	▲27
板橋	16	18	19	14	17	25	109	22	18	13	24	23	27	127	18
東	21	24	32	26	23	28	154	20	23	27	16	30	27	143	▲11
山内	11	11	9	12	9	10	62	2	6	7	8	11	14	48	▲14
西城	11	17	9	19	20	13	89	10	8	6	8	10	8	50	▲39
小奴可	4	5	3	8	4	8	32	1	2	2	4	4	5	18	▲14
栗田	1	1	1	5	3	3	14	0	3	1	2	1	3	10	▲4
東城	30	20	34	38	39	35	196	21	19	25	12	25	26	128	▲68
口和	8	10	10	11	21	20	80	4	6	7	9	7	15	48	▲32
高野	8	8	11	10	11	7	55	2	7	5	6	8	10	38	▲17
比和	5	6	4	4	9	4	32	2	4	3	4	5	4	22	▲10
総領	8	8	3	9	9	6	43	4	3	8	10	6	4	35	▲8
計	198	224	211	261	245	251	1,390	143	145	156	43	195	221	1,015	▲375

中学校	令和5年度				令和11年度見込み				令和17年度見込み				増減
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
庄原	93	135	127	355	123	149	136	408	99	93	99	291	▲64
西城	21	18	18	57	11	17	9	37	10	8	6	24	▲33
東城	54	47	50	151	35	26	38	99	22	24	28	74	▲77
口和	13	21	19	53	8	10	10	28	4	6	7	17	▲36
高野	8	10	9	27	8	8	11	27	2	7	5	14	▲13
比和	5	3	11	19	5	6	4	15	2	4	3	9	▲10
総領	9	10	10	29	8	8	3	19	4	3	8	15	▲14
計	203	244	244	691	198	224	211	633	143	145	156	444	▲247

※見込みは、令和5年3月31日現在の住民基本台帳をもとに推計
 ※児童生徒数は、通常学級・特別支援学級に在籍している合計の人数
 ※複式学級は網掛けにし、学年の仕切り線を削除
 ※比和中学校の令和17年度見込みは、1・2年または2・3年で2学級



令和3年4月に美古登小学校と統合した西城小学校では、これまで美古登小学校で受け継がれてきた「美古登ばやし」の太鼓演奏を継承し、統合先の学校でもこれまでの取り組みを大切にしています。

私たちと働こう！市職員募集

総務課職員係
☎0824-73-1122



庄原市職員採用試験《後期》

申込受付期間

9/15(金)まで

第1次試験

10/15(日)

第2・3次試験

11月以降

職種	採用予定年月日	応募資格(すべて満たす人)	採用予定人員
一般事務職		平成5年4月2日～平成18年4月1日に生まれた人	若干名
技術職(土木)	令和6年4月1日	平成5年4月2日～平成18年4月1日に生まれた人	若干名
技術職(建築)		昭和63年4月2日以降に生まれた人 1級もしくは2級建築士の資格を有する人または令和6年3月31日までにこの資格を取得する見込みの人	若干名

※採用試験《前期》の第1次試験の合格者は、今回募集する採用試験《後期》を受験することはできません。
 ※採用試験《前期》の合格発表前に申し込みをすることはできませんが、採用試験《前期》の第1次試験を合格した場合は、採用試験《後期》の受験資格を失います。

申し込み手続き

(1) 試験案内・申込書の入手方法

配布場所	総務課職員係、各支所総務室
インターネット	市ホームページから印刷
郵送請求	庄原市総務部総務課職員係（〒727-8501 中本町一丁目10番1号）宛てに返信用封筒を同封して請求 ・封筒の表に「試験資料請求」と朱書きする。 ・返信用封筒（角型2号：縦33・2cm×横24cm）に宛先を明記し、120円切手を貼る。

(2) 提出書類

申込書に必要事項を記入し、添付書類と併せて総務課職員係へ提出してください。

募集内容や採用試験の詳細はこちらから



市ホームページ

だれもが生きやすい社会に向けて ～性の多様性について考えましょう～

市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154

令和5年6月23日に「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が施行されました。しかし、性的少数者（LGBTQ）に対する社会全体の理解は、十分に浸透しているとは言いがたい状況です。一人一人が、性のあり方は多様であるということを知り、お互いの違いを受容、尊重し合うことが大切です。

このページでは、性の多様性に関する基礎知識を紹介します。

■性を構成する4つの要素

①身体の性（からだの性）

Sex/セックス…生殖機能など生物学的な性

②性自認（こころの性）

Gender Identity/ジェンダー アイデンティティ…自分が認識している性

③性的指向（好きになる性）

Sexual Orientation/セクシュアル オリエンテーション…恋愛感情がどの性に向いているか

④性別表現（表現する性）

Gender Expression/ジェンダー エクスプレッション…言葉や振る舞い、服装などで表される性



■LGBT（エルジービーティー）とSOGI（ソジ）をご存じですか？

「LGBT」は、右記の4つの頭文字をとった言葉で、性的少数者の総称の一つです。これに、Q（クエスチョニング：性のあり方について定まっていない人）などを加え、「LGBTQ」や「LGBT+」と表現されることもあります。

また、「SOGI」とは、性的指向（Sexual Orientation）と性自認（Gender Identity）の頭文字をとった総称です。全ての人の性のあり方に関わるLGBTよりも広い概念です。

Lesbian/ レズビアン

性自認が女性で、性的指向も女性

Gay/ ゲイ

性自認が男性で、性的指向も男性

Bisexual/ バイセクシュアル

性的指向が男性・女性の両方

Transgender/ トランスジェンダー

身体の性と性自認が異なる

■私たちができること

性的少数者もそうでない人も、全ての人がありのままに生きるためにできることがあります。

▶言葉を選ぶ

「オカマ」「ホモ」「レズ」「女らしく」「男らしく」という言葉で、身近にいる人が傷ついているかもしれません。言葉づかいを意識しましょう。

▶カミングアウトを受けたら

もし、友人・知人が勇気を出してあなたにカミングアウトしたら、そのことを受け入れ、困りごとや希望していることを聞きましょう。本人の了承なしに他の人に伝えないよう注意しましょう。

■悩んだら相談を

自分の性に悩んだら、一人で悩まず、相談しましょう。相談は下記の窓口で応じています。

・エソール広島LGBT電話相談 ☎082-207-3130 ・よりそいホットライン ☎0120-279-338

・インターネット人権相談受付窓口（法務省）<https://www.jinken.go.jp/>



庄原市立地適正化計画を策定しました

都市整備課市街地整備係 ☎0824-73-1115

市は、本年3月に都市再生特別措置法に基づく「庄原市立地適正化計画」を策定しました。

この計画は、人口減少・高齢化の中でも、市民の日常生活に必要な医療・福祉施設や商業施設、地域コミュニティが維持できるよう、快適で持続可能なコンパクト・プラス・ネットワーク（地域公共交通と連携して、コンパクトなまちづくりを進めること）を目指しています。



立地適正化計画とは

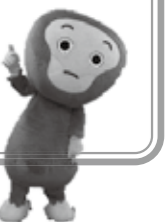
立地適正化計画は、都市計画区域内（庄原・東城・西城地域の市街地）を対象とした計画です。

人口減少が今すぐに改善できない状況下でも、市街地内の医療・福祉施設、商業施設がきちんと維持され、さらに、市民が「誘致したい」と思う施設が何年後かにはできている。そんなまちにしていこうため、市街地内の人口密度を一定程度維持していこうという計画です。

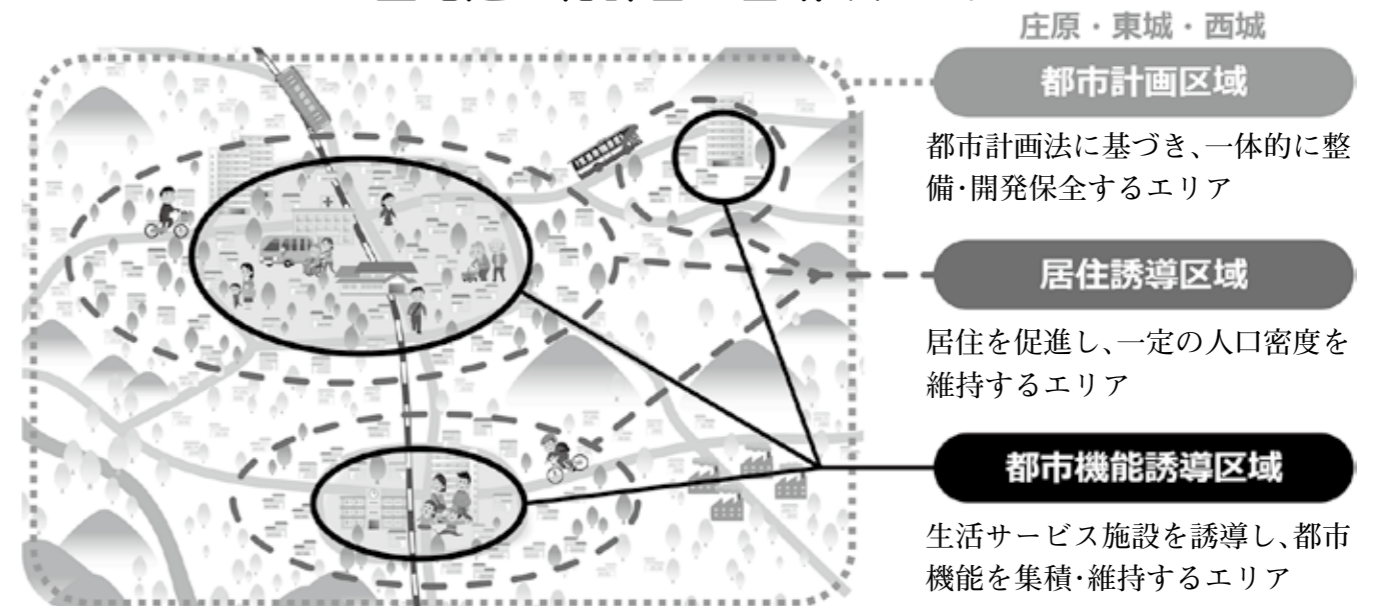
立地適正化計画では、都市計画区域の中に、新たに『居住誘導区域』と『都市機能誘導区域』を定めています。

都市計画区域の中に指定されている、居住誘導区域と都市機能誘導区域の区域外で開発行為（建物を建てるための造成工事）や建築行為（建物を建てる工事）を行う場合は、新たに市へ届け出が必要となります。

計画の公表と届出制度の運用開始は、10月2日(月)を予定しています。立地適正化計画、各種届出様式に関する詳細は、市ホームページへ順次掲載します。

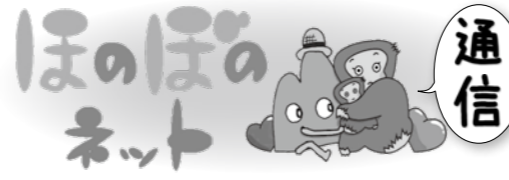


立地適正化計画の区域イメージ



応援します！あなたの子育て

ほのほのネット(庄原市子育て世代包括支援センター)
☎0824-73-1214



チャイルドシート購入助成金

子育て中の保護者の経済的負担を軽減するため、チャイルドシート(ジュニアシート含む)を購入した保護者に助成金を交付します。

交付対象者

乳幼児用チャイルドシートを購入した保護者
※「乳幼児」は、当該補助金の交付申請時に6歳未満の児童
※「保護者」は、乳幼児と生計を同じくする者
※助成は、同一の乳幼児につき1回限り

助成金額

購入額の3分の1
※100円未満は切り捨て
※1件当たり5千円まで

申請に必要なもの

- ・印鑑
- ・振り込み先の金融機関、口座番号が分かるもの(申請者本人のもの)
- ・販売業者が発行した領収書の写し
- ・メーカー名や品名が分かるもの

申し込み・問い合わせ

児童福祉課あんしん支援係
☎0824・73・0051
各支所地域振興室・市民生活室

庄原市出産祝金

次世代を担う子どもの誕生を祝福するとともに、健やかな成長を願い、出産祝金を支給します。

支給対象者

次のすべてに該当する保護者

- ①新生児が出生した日に、1年以上引き続き庄原市の住民基本台帳に記録され、かつ市内に生活の本拠を有すること
- ※この期間が1年未満の場合、1年を経過した日に要件に該当

②申請時、新生児と同居していること

③祝い金を受けとった後、さらに1年以上、市内に住所を有する意思があること

申請期間

新生児が出生した日から起算して60日以内

支給金額

- ・第1・2子 10万円
- ・第3子以降 25万円

申請に必要なもの

振り込み先の金融機関、口座番号が分かるもの(申請者本人のもの)

申し込み・問い合わせ

児童福祉課あんしん支援係
☎0824・73・0051
各支所地域振興室・市民生活室

木質バイオマス利活用プラント整備事業に係る住民訴訟が終結

■補助金返還に関する住民訴訟

平成20年度から22年度にかけて、グリーンケミカル(株)(以下「GC社」)が実施した木質バイオマス利活用プラント整備事業は、GC社の補助金不正受給が発覚したことから、平成26年11月に事業を中止し、市から国へ補助金2億3806万1169円を返還しました。

この補助金返還に関して、前市長へ損害賠償を請求するよう市に求める住民訴訟が、平成27年7月に提起されました。

■訴訟への対応と判決の確定

令和4年3月の第一審判決は、「補助金交付に違法性はない」との市の主張を認めませんでした。市は第一審の判決を受け、事業実施や補助金交付に違法性、裁量権の逸脱・濫用がないことを主張するため、控訴しました。

本年1月の控訴審判決では、市の主張は認められず控訴が棄却され、第一審と同様の判決となったことから、市は最高裁判所への上告はしないこととしました。

一方で、補助参加人(※)である前市長が上告したことで、市が上告人となりました。

5月31日、最高裁判所の上告不受理決定により、原告の請求を認める判決が確定しました。

※ 補助参加とは、訴訟の結果に利害関係がある第三者が、当事者の一方を補助するため訴訟に参加すること。

■判決確定に基づく市の対応

住民訴訟の判決確定を受け、市は6月13日、地方自治法第242条の3の規定により、前市長に対して損害賠償請求を行いました。

7月28日の納期限後の対応についても、地方自治法などの関係法令に基づき手続きを進めていきます。

■問い合わせ

総務課総務法制係
☎0824・73・1123

熱中症に注意しましょう

保健医療課健康推進係 ☎0824・73・1255

夏本番を迎え、気温や湿度が高い日が続く、熱中症の危険が高くなっています。熱中症は、日中はもちろん、夜間も発症する危険があります。熱中症になると、めまいや立ちくらみ、こむら返りなどが起こり、病状が進むと頭痛や嘔吐、倦怠感、さらには意識障害などの重い症状になります。

熱中症に注意して、暑い夏を元気に過ごしましょう。

熱中症を予防するには

▼暑さを避ける

外出時にはなるべく日陰を歩き、帽子や日傘を使いましょう。また家の中では、ブラインドやすだれで直射日光を遮り、扇風機やエアコンを使用して温度を調節しましょう。

▼服装を工夫

吸湿性、通気性の高い綿や麻などの服を着ると、暑さをしのぎやすくなります。また袖口が開いたデザインの服は、熱がこもらないためおすすめです。

▼小まめな水分補給

暑い日は、知らず知らずのうちに汗をかき、体内の水分が失われています。のどの渇きを感じていなくても小まめに水分補給をしましょう。ただし、コーヒーや緑茶などのカフェインが多く

含まれているものや、アルコール類は利尿作用があるため注意が必要です。

▼体づくり

普段から、バランスのいい食事や適度な運動、十分な睡眠など規則正しい生活習慣を心掛け、体力を維持することが大切です。

熱中症の応急処置

熱中症だと思ったら、次のとおり応急処置を行いましょう。

▼涼しい場所に移動

風通しの良い日陰や、エアコンの効いている室内に移動する。

▼脱衣と冷却

衣類を脱ぎ、体内の熱を外に出す。露出した皮膚に水を掛け、うちわや扇風機などであおいだり、保冷剤や冷たいタオルなどで体を冷やったりして体温を下げる。

▼水分と塩分を補給

冷たい水や塩分を含んでいるスポーツドリンクなどを飲む。ただし、吐き気や嘔吐の症状がある場合には、胃腸の動きが鈍っている可能性があるため、口からの水分を控え、すぐに病院へ行きましょう。

安心・安全な毎日のために

庄原消防署 ☎0824・72・9911
東城消防署 ☎08477・2・4005

2023年度 全国統一防火標語

火を消して
不安を消して
つなぐ未来



火の取り扱いに注意しましょう！

お盆を迎えるこれからの時期は、花火や墓参りなど、火を使用する機会が多くなります。また、庄原消防署管内では、たき火(枯草焼き)を原因とした火災が多く発生しています。火の取り扱いには十分注意し、平穏なお盆を迎えましょう。

屋外で火を取り扱う時は？
次の事に注意しましょう！



- ▼消火器具を準備する。(消火器や水バケツなど)
- ▼火を取り扱うときは、完全に火が消えるまで、絶対にその場を離れない。
- ▼燃えやすい物の近くで火を使わない。

9月1日は「防災の日」です！

この日は、大正12年に発生した関東大震災に由来して制定されました。また8月30日〜9月5日は「防災週間」と定められています。

近年は、大雨による土砂災害や地震による大規模な災害が発生し、尊い人命や貴重な財産が失われています。いつ発生するか分からない災害に備えるためには、日頃から「防災マップ」で避難場所や避難経路を確認する、非常用持ち出し品を用意しておくなどが大切です。

この機会に、職場や家庭で「防災」について話し合ってみましょう！

備えあれば憂いなし！ 防災マップを確認しよう

防災マップを確認したことはありますか？



防災マップは、災害が発生した時、その影響が及ぶと想定される区域と、避難に関する情報を地図にまとめたものです。

災害から身を守るためには、住んでいる地域の危険箇所や避難場所などを、事前に把握することが大切です。また、住んでいる地域が危険な箇所に含まれていなくても安心しないで、災害時には早めに避難行動をとりましょう。

防災マップを活用し、家族や地域の人たちと、自分たちの地域がどんな区域に指定されているのか、この機会に確認してみてください。

防災マップはQRコードから





エネルギー溢れる歌声を披露

あんだんて「結成 25 周年記念コンサート」・6/25 No.6

口和自治振興センターで、コーラスグループあんだんて「結成 25 周年記念コンサート」が開催され、150 人が来場しました。

当日は、あんだんてのほかジュニア合唱団やまびこ、バリトン歌手の久岡昇さんが美しい歌声を披露しました。

また出演者全員が参加し、それぞれがコーラスパートやソロパートを担当して行われたレクイエムの合唱は、この日一番の盛り上がりとなりました。

あんだんて代表の浅尾伸枝さんは「25 周年記念のコンサートを開催できて良かった。これからも団員一人丸となって取り組んでいきたい」と意欲を示しました。



▲歌声を披露するあんだんての皆さん

ホタルの光に集う

大屋ほたる見会・6/24 No.8

西城町大屋地区の自治会（今櫛会）が大屋多目的集会所で、4 年振りとなる「大屋ほたる見会」を開催し、地域内外から 120 人が参加しました。

当日は、おはなし会ダンボの紙芝居をはじめ、焼きそばなどの軽食販売、ヒバゴンとホタルの動画上映が行われました。西城紫水高校の生徒も協力し、会場は多くの人でにぎわいました。

日が落ちるのを待ちながら、催しを楽しんだ参加者は、その後会場近くのホタルスポットを散策し、小さな光が生み出す幻想的な風景を楽しみました。

参加した子どもは「友達と一緒にホタルが見られてうれしかった」「ピカピカしてきれいだった。また来年も見たい」と笑顔で話しました。



▲おはなし会ダンボによる紙芝居

具たくさん料理でおいしく減塩

減塩に関する啓発活動・7/6～7 No.5

東城町健康づくり推進員が、減塩に関する啓発活動を行うため、東城自治振興センターで集団健診を受けに来た人を対象に、塩分量を抑えたみそ汁の試飲会を行いました。

当日は、推進員が野菜を持ち寄り、塩分量を抑えた具たくさんのみそ汁を作りました。そして、立ち寄った人に市販のみそ汁と飲み比べてもらい、塩分量の差を確かめてもらいました。

試飲した人は「野菜がたくさん入っていて、味が薄いと感じなかった」「手作りのみそ汁は出汁が効いていてとてもおいしい」「高血圧なので減塩には気を付けたい」と話しました。



▲みそ汁を試飲

万々に備えて

比和女性防火クラブ炊き出し訓練・6/18 No.7

比和自治振興センターで、比和女性防火クラブの炊き出し訓練が実施されました。

同団体は、家庭での火災予防に関する知識の習得や、地域の防火意識の高揚を主な目的に活動しています。このたび、災害時に電気やガスが止まった際の対処法を学ぶため、エコストーブを使った炊飯訓練を行いました。エコストーブは、少ない燃料で効率よく燃えるのが特徴です。エコストーブを作成している NPO 法人比和まちミュージアム中村幸夫さんの指導の下、廃材や割りばしを燃料に 2 升の米を炊きました。

代表の津秋なおみさんは「ガスに比べ早く、ふっくらと炊きあがる。災害時の炊き出し支援の一つの方法として、有意義な体験ができた」と話しました。



▲エコストーブの使い方を学ぶ参加者

夏の運行を祝う

夏の庄原ライナーウエルカムイベント・7/22 No.2

夏休み期間初の運行となる芸備線快速「庄原ライナー」が、7 月 22 日から 8 月 20 日の期間の土日祝日に運行されています。

運行初日の 7 月 22 日、備後庄原駅で「庄原ライナーウエルカムイベント」が庄原駅周辺地区まちづくり協議会の主催で行われ、地域の子どもたちが庄原ライナーを出迎えました。

イベントでは、子どもへの無料のおもちゃすくいや綿菓子のプレゼントのほか、かき氷などの出店があり、乗客や親子連れなど多くの来場者でにぎわいました。

来場者は「イベントはもちろん、普段なかなか見られないオレンジ色の車両を見られた」と喜んでいました。



▲庄原ライナーを出迎える参加者

ソフトボールでふれあい交流

第 54 回職域ソフトボール大会・7/2 No.4

市スポーツ協会高野支部野球部主催の第 54 回職域ソフトボール大会が、高野スポーツ広場・高野小学校グラウンドで行われ、町内企業・団体の 10 チームが参加しました。

コロナ禍で 3 年中断され、久しぶりの開催となった今大会は、参加者に無理のないよう各チーム 1～2 試合を行う対戦表が組まれました。

当日は、梅雨の晴れ間で青空が広がり、絶好のソフトボール日和となり、好プレーが続出した会場には、選手や応援の歓声が響いていました。

選手は「屋外で、思いっきり大きな声を出して試合ができてとても楽しい」と清々しい表情でした。



▲大会の様子

認知症の人の応援者を増やす

認知症サポーター養成講座・6/30 No.1

認知症の人やその家族を応援する「認知症サポーター」の養成講座が、東城消防署で開催されました。

今回の養成講座は、市内のケアマネジャーや介護職員などで構成する「キャラバン・メイト」により行われ、消防署員 18 人が受講しました。

講座では、認知症の原因やその症状、支援方法についての講義が行われたほか、「最近、認知症が進行し鍋を焦がすようになった高齢者への対応」というテーマで、劇を交えながらどのようなサポートができるかを学びました。

受講者は「住宅への訪問時には、劇で習ったことを思い出して対応していきたい」と話しました。



▲講義をするキャラバンメイトのメンバー（写真左）

さまざまな仕事を体験

総領中学校職場体験学習・7/4～6 No.3

総領中学校 2 年生 9 人が、総領町内の市役所や保育所、自治振興センター、事業所などで仕事を体験する職場体験学習が行われました。

総領支所で職場体験をした生徒は、住民告知放送や高齢者を対象とした運動教室、図書館総領分館での作業などを体験し、市の仕事が多岐にわたることを学びました。

また、総領自治振興センターで職場体験をした生徒は、自治振興区が行っている農業体験用のキャベツの収穫、放課後子供教室、地域の草花などを SNS で紹介する仕事などを体験しました。

住民告知放送の録音を体験した生徒は「原稿を読むのは、何度もとり直すくらい難しかった」と話しました。



▲図書館の飾り付け作業

▲住民告知放送の録音を体験

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
困りごとなど、
お気軽にご相談を



※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 9月5日(火)・19日(火) 13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	東城 9月7日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	口和 9月6日(水)13時30分～15時30分	口和保健福祉センター		
	総領 9月13日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 9月21日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 9月21日(木)13時30分～15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	総領 9月13日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	東城 8月25日(金)13時～16時	東城支所	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	口和 9月8日(金)13時～16時	口和保健福祉センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 9月5日(火)13時30分～15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 9月7日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 8月22日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	比和 「あしたのカフェ」 8月22日(火)13時30分～15時	比和温泉施設 あけぼの荘		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
障害者相談員 定期相談会	庄原 9月11日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	知的障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
療育手帳 巡回判定会	庄原 9月21日(木)10時～16時	市役所本庁舎1階相談室	1カ月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身体障害者 補装具判定会	肢体 9月19日(火)13時～14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	9月19日(火)13時～14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

母子保健事業

●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	9月4日(月)・11日(月)9時～17時	保健医療課母子保健係	<ul style="list-style-type: none"> 出産予定日と受診した病院名が分かるもの 本人確認書類(運転免許証など) 通帳・印鑑 	事前予約が必要
	9月9日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
	8月28日(月)9時～12時	東城支所		事前予約が必要
育児相談	9月12日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する場合はお問い合わせください。

子育て世代包括支援センター事業

●子育て世代包括支援センター ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
出張相談	9月9日(土) 10時～12時	庄原ひだまり広場 (こども未来広場内)	妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談	9月8日(金)17時までに事前申し込みが必要。

健康広場



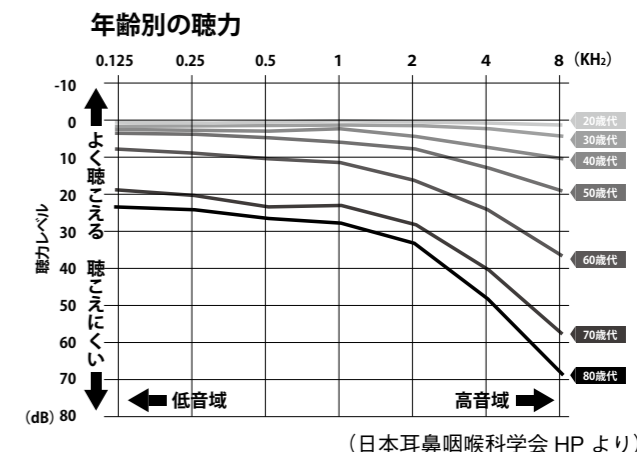
加齢性難聴のおはなし

庄原赤十字病院 耳鼻咽喉科 尾野 里奈

難聴について

「中高年の難聴は認知症発症の危険因子である」ということが、近年明らかにされました。認知症になる要因は、予防可能なものがいくつかありますが、中でも加齢性難聴が最も大きな要因であるとして注目されています。

加齢による難聴は、一般的に40歳代から始まり、75歳以上では約半数の人が難聴に悩んでいるといわれています。



加齢性難聴の予防

加齢による難聴は、老化現象の一種なので誰にでも起こりえます。しかし、生活習慣を見直すことで、難聴の進行を遅らせることは可能です。

<ul style="list-style-type: none"> ●生活習慣病の予防、管理 ●バランスのよい食事 ●適度な運動 ●禁煙 	動脈硬化があると、脳や内耳への血流が悪くなり、聞こえ方に影響を及ぼすといわれています。定期的に健診を受けたり、きちんと治療を続けたりすることが大切です。過剰なカロリー摂取を避けて、食事のバランスにも気を付けましょう。
●騒音の回避	騒音を長時間浴びると、内耳の細胞がダメージを受けます。大きな音が常時出ている場所を避けたり、騒音下で仕事をしている人は耳栓をしたりしましょう。

ヘッドホン難聴を知っていますか？

最近、携帯型音楽プレイヤーやスマートフォンを大音量で使用する機会が多くなり、若者の耳も難聴のリスクにさらされています。

ヘッドホンやイヤホンで大きな音を聞いていませんか？

難聴はじわじわ進行するため、初期は自覚しづらいですが一度失った聴力は戻りません。

ヘッドホンをするときは、周囲の会話が聞き取れるくらいの小さめの音量にする、時々耳を休ませるなどが大切です。



補聴器の利用を検討しましょう

加齢性難聴は治すことはできませんが、自分に合った補聴器を使うことで聴力を補うことができます。

- 耳鼻咽喉科を受診し補聴器が必要かどうか検査、診断を受けましょう。
- 補聴器を購入する際は、聴力や目的に合わせた補聴器を選択しましょう。
- 「雑音が入るさい」という人もいますが、それは今まで聞こえづかった状態に脳が慣れたことが原因です。1～2週間ずつトレーニングして、2カ月くらいかけて必要音量で違和感がないように調整していきます。
- 「補聴器を着けると年寄りに見える」と言う人もいますが、難聴を放っておくと認知症の発症に影響することは、前述のとおりです。むしろアンチエイジング(加齢予防)のための道具だと考えましょう。

保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

令和5年度 自衛官など採用案内 ～平和を、仕事にする。陸海空自衛官募集～

募集項目	応募資格	受付期間	試験日程
自衛官候補生	男子 女子	年間を通じて受け付け	受付時にお知らせします
第2回 一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者 ※32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3カ月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者	9月5日(火)まで	1次:9月16日(土) 2次:10月15日(日)～18日(水)
航空学生	海上:18歳以上23歳未満の者 航空:18歳以上21歳未満の者 ※いずれも高卒または高専3年次修了(見込み含む)	9月7日(木)まで	1次:9月18日(月・祝) 2次:10月14日(土)～19日(木) 3次 海上:11月17日(金)～12月13日(水) 航空:11月11日(土)～12月14日(木)

詳しくは自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧ください。三次地域事務所にお問い合わせください。
問い合わせ 自衛隊広島地方協力本部三次地域事務所 ☎0824-62-0350



夏まつりのシーズンがやってきました。8月には市内各地で夏まつりが開催されます。食べるとよし！踊るとよし！見物するもよし！みんなで楽しんで、暑い夏を乗り切りましょう！

- 東城「遊夏祭」**
8月12日(土) 17時～21時
東城小学校グラウンド
問い合わせ ☎08477-210525
- 西城ふるさと祭**
8月13日(日) 10時～16時
西城郵便局横会場ほか
問い合わせ ☎0824-8212181
- 庄原よいこ祭り**
8月26日(土)・27日(日)
庄原市街地ほか
問い合わせ ☎0824-746410
- 庄原夏まつり花火大会**
8月27日(日) 19時30分
庄原上野公園
問い合わせ ☎0824-730602
- ふるさと盆踊り花火大会 in比和**
8月15日(火) 19時～21時30分
比和小学校グラウンド
問い合わせ ☎0824-852330

催し

広島交響楽団 庄原市演奏会
指揮に末廣誠、ピアノに萩原麻未、バイオリンに福田廉之介を迎え、広島交響楽団の演奏をお届けします。
とき 9月10日(日) 15時開演 (14時開場)
ところ 庄原市民会館
入場料(全席指定)
・一般 4千円
(当日券4500円)
・小・中・高校生 千円
※友の会会員は、庄原市民会館での購入・インターネット申し込み限り、10パーセント割引引き
※未就学児の入場はご遠慮ください。
チケット販売
庄原市民会館、ジョイフル、東城自治振興センター、サングリーン
問い合わせ
庄原市民会館 ☎0824-724242
生涯学習課文化振興係 ☎0824-731189
※この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。

NHK「新・BS日本のうた」公開収録

NHK「新・BS日本のうた」公開収録を行います。素晴らしい名曲の数々を豪華な出演者がたつぷりとお届けします。
とき 9月14日(木) 18時～20時(開場17時20分)
ところ 庄原市民会館
出演者
【ゲスト】
石原 詢子、角川 博
真田ナオキ、駿河ヤマト
中村美律子、長山 洋子
美貴じゅん子、水城なつみ
杜 このみ、山内 恵介
ほか(五十音順)
【司会】
渡辺 健太 アナウンサー
観覧申し込み
NHK広島放送局ホームページの専用申込フォームからお申し込みください。
※申し込みは、1人1件まで。
<https://nhk.jp/hirshima>
申込期限 8月23日(水) 23時59分
問い合わせ
庄原市民会館 ☎0824-724242
NHK広島放送局 ☎082-504-5112

募集

人権作品
生命の尊さや生きることのすばらしさ、平和の大切さを表現した作品を募集します。
募集部門
▼標語の部
▼詩・作文の部
▼絵画・詩画・ポスター・写真などの部
応募方法
作品に、住所または学校名・学年・氏名(ふりがな)を記入し、提出してください。
※作品は未発表のものに限り、1人1点とします。
募集締切
9月1日(金)必着
応募・問い合わせ
生涯学習課生涯学習係 ☎0824-731188
各支所教育室

その他

敬老会事業補助金
市は、高齢者の長寿を祝福し、地域福祉の増進を図るため、自治会などで行われる敬老会事業の主催団体に補助金を交付します。

市税・保険料の納期限のお知らせ

納期限 8月31日(木)

- 市県民税(普徴) 2期
- 国民健康保険税(普徴) 2期
- 介護保険料(普徴) 3期
- 後期高齢者医療保険料 2期

「口座振替」にしている人は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。
収納課収納係 ☎0824-73-1511

対象者
敬老会事業を主催する団体
交付額
75歳以上の高齢者数(12月末現在)に1人当たり1220円を乗じた金額
申請期限
敬老会事業実施日の前日まで
問い合わせ
高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-731143
各支所地域振興室 市民生活室

各種手当の現況届を忘れずに!
各種手当を受けている人は、現況届の手続きが必要です。該当者には案内文書を送りますので、受付期間中に手続きを行ってください。
現況届が必要な手当
①特別児童扶養手当
②特別障害者手当
③障害児福祉手当
④経過の福祉手当
⑤児童扶養手当

④⑤の手当
受付期間
8月10日(木)～9月11日(月)
受付窓口・問い合わせ
社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-731210
各支所地域振興室 市民生活室

⑤の手当
受付期間
8月31日(木)まで
受付窓口・問い合わせ
児童福祉課児童福祉係 ☎0824-731192
各支所地域振興室 市民生活室

比和自然科学博物館 マスコットがミュージアムキャラクターアワードに挑戦!
比和自然科学博物館のマスコットキャラクター「ヒワちゃん」がミュージアムキャラクターアワード2023にノミネートされました。
キャラクター投票を通して、比和自然科学博物館を全国PRします。
1日1回投票ができます。
QRコードまたはミュージアムキャラクターアワードのホームページから、投票をお願いします!
投票期間
9月7日(木)まで
問い合わせ
比和教育室 ☎0824-853005



令和6年4月採用 広島県商工会職員募集

～あなたの力が、地域を支える。～

商工会では地域事業者の「伴走者」として、共に働く職員を募集します。経営に係る様々な相談(経営・事業計画策定・税務・金融・労務・販路開拓など)を通じて、地域を支える仕事に興味のある方の応募をお待ちしております。
応募期間: 令和5年8月1日(火)～9月8日(金)
応募方法: 当会ホームページを参照
あなたに、とことん
広島県商工会連合会
〒730-0051 広島県中区大手町3-3-27 TEL:082-247-0221
詳しくは 広島県商工会連合会 採用

国営備北丘陵公園だより

備北夏まつり

8月27日(日)まで開催中!

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(<https://www.bihokupark.jp/>)



クジラの頭骨の一部、ナウマンゾウの骨の一部、アンモナイト、三葉虫などの化石や、水晶などの鉱石、岩石を展示

博物館出張展示「比和自然科学博物館から化石たち」



カブトムシ・クワガタムシ公開中! 中国地方最大級のカブトムシドーム内で「カブトムシ」、クワガタムシ内で「クワガタムシ」を実際に触れて、観察できます。

カブトムシドーム・クワガタムシ公開中! 中国地方最大級のカブトムシドーム内で「カブトムシ」、クワガタムシ内で「クワガタムシ」を実際に触れて、観察できます。



水車の活用実演

水車を使い、きねで米をつく様子を見ることができま



カナディアンカヌー体験 カヌーの漕ぎ方などを学び、実際に国兼池でカヌーに乗る体験ができます。

※記載の内容は、7月現在のものです。天候などにより、変更または中止となる場合があります。事前にホームページなどでご確認ください。



8月6日(日)、11日(金・祝) 15日(火)、20日(日) 10時 11時 13時 14時 15時 16時 ※各回約60分 ※受け付けは9時30分から

Advertisement for a law firm: 相續空き家問題成年後見等でお困りの方... 飯田 一生 司法書士

Advertisement for a gas company: 住まいの事なら何でもご相談下さい。長岡商事株式会社

Advertisement for a pawn shop: こんなモノまで売れる?! 自宅いから高額買取!!

あっぱれ庄原 全国レベルの大会出場者... 中国大会

第70回中国高等学校柔道大会 男子73kg級 第3位

県大会

第70回中国高等学校柔道大会島根県予選

第29回島根県Jr.柔道別選権

第76回広島県高等学校総合体育大会レスリング競技

第28回庄原市小学校陸上競技記録会

65キロ級 優勝 政森 翼

55キロ級 優勝 宮崎 幸汰

65キロ級 第2位 政森 翼

55キロ級 第1位 宮崎 幸汰

第46回広島県高等学校総合文化祭写真部門

第3席 竹森 暖

第4席 竹森 悠

その他

第28回庄原市小学校陸上競技記録会

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

角谷菜乃羽 (山内小6年) 男子4x100メートルリレー (東城小Aチーム) 田邊 空宙 (東城小4年)

第18回中学生による英語スピーチ大会 (6月18日/庄原市ふれあいセンター) 庄原ロータリークラブ会長賞

人の動き（庄原市の人口）
令和5年6月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 32,292人（前年比-692人）
男 15,449人（前年比-321人）
女 16,843人（前年比-371人）
世帯数 15,030世帯（前年比-121世帯）
【うち外国人】人口 495人（前年比44人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 16,936人（7,889世帯）
○西城地域 2,975人（1,326世帯）
○東城地域 6,808人（3,309世帯）
○口和地域 1,754人（750世帯）
○高野地域 1,504人（640世帯）
○比和地域 1,163人（548世帯）
○総領地域 1,152人（568世帯）

休日診療のご案内

8月・9月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
問診日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

8月20日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
27日(日)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
9月3日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
10日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
17日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023

献血のご案内
問保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆様のご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
9月6日(水)	東城支所	10時～11時15分 12時30分～15時

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●収納課 ☎0824-73-1511
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●広島県水道広域連合企業団庄原事務所業務係 ☎0824-73-1197

広報日記

▶7月中旬、夏の比婆山の写真を撮るために、「立烏帽子山」から「池の段」まで、山登りに行ってきました。早朝に出発しましたが、天候は曇り。そのまま帰るわけにもいかず、ひたすら晴れ間を待つこと4時間、やっと青空が顔を出してくれました。その時の写真は、市公式Facebook「庄原いちばんええね！」に掲載しています。ぜひご覧ください。㊦㊧

食育コーナー
園児童福祉課 ☎0824-73-1192

**菜園活動を通して
～七塚保育所の取り組み～**

七塚保育所は「きらり ひかれ ななつかっこ ～ひとり一人を大切に みんなと共に～」をテーマに、保育所での食に関する体験活動を行っています。

地域の人の支援を受けながら菜園活動や農体験を行うことで、活動を通して収穫の喜びを感じ、「食べる意欲」や「感謝の気持ち」を育み、生涯にわたって元気な体づくりができるように取り組んでいます。

菜園活動では、年間を通じて四季折々の野菜を育てています。野菜を植える時期になると、地域の人が苗の植え付けや野菜の世話を子どもたちに教えてくれます。地域の人に関わって一緒に作業をしてくれることで、作業後に子どもたちは「おばちゃんと苗と一緒に植えたね」「楽しかったよ」「草刈りしてくれてありがとう」と話すなど、作業の大変さを知り感謝の気持ちを育んでいます。

6月には、タマネギの収穫をしました。タマネギは想像以上の大きさだったようで「なかなか抜けんね」「手が滑る。誰か手伝って」「重たい」「すっごく大きいと思うよ」と話しながら収穫を楽しんでいました。

また、収穫した野菜で夏野菜カレーを作りました。「保育所で出来たタマネギだ」「目が痛い」「涙が出る」などと話しながら、野菜の皮をむいたり、包丁で切ったりして食事の準備を行います。食材に触れ、調理に関わることで、食べるまでの過程を学びます。

タマネギ以外にも、子どもたちが植えた夏野菜やサツマイモが畑ですくすく成長しています。子どもたちは「今度は手伝ってくれたおばちゃんたちにごちそうしたいね」と収穫を楽しみにしているようです。

これらの活動を通して、子どもたちが楽しみながら食材への興味を持ち、食べる意欲につながっていくことを願っています。



時悠館 ☎08477-6-0161
開館：9時～17時、休館：水曜（祝日開館・翌日休館）・年末年始

**今新たに語り始めた帝釈縄文人たち
～新たな研究が始まりました～**

帝釈地域では、昨年から当館と地域の皆さんが協力して「帝釈遺跡群発掘60周年記念事業」を実施し、シンポジウムの開催やモニュメントの設置などを行ってきました。こうした活動により地域の皆さんや研究者の中で縄文時代への関心が高まっています。

これまで、帝釈地域の遺跡から出土した土器や石器などから、1万年以上も長い期間、帝釈という風土に適応しながら生き抜くために、縄文人たちが知恵と工夫を結集させていたことが分かっています。

そして、帝釈遺跡群発掘から半世紀を超えた今、科学技術を活用した新しい研究により、今まで知り得なかったことも分かるようになってきました。

現在、岡山理科大学富岡直人教授を中心に、帝釈名越岩陰遺跡から出土した、縄文後期・縄文晩期と思われる2体の人骨のゲノム解析DNA鑑定が進んでいます。この研究は、「帝釈縄文人はどこから来たのか」「日本各地にいた縄文人たちはどうつながっていたのか」「どんな病気にかかりやすかったのか」など、縄文時代を解明する糸口となります。



▲帝釈名越岩陰遺跡

また、全国の縄文人の骨のゲノム解析と比較することで、さらに新しいことが分かるかもしれません。

研究者は「帝釈で出土した人骨は、石灰岩の影響で非常にきれいに残っている。ゲノム解析DNA鑑定をすることができる貴重な資料である」と口々に話します。当館として研究に最大限の協力をし、今後はこの研究成果を展示や講演会などによってお知らせする予定です。

本年は、3月7日に名勝「帝釈川の谷」指定100年、7月24日には比婆道後帝釈国定公園指定60年、そして10月17日には当館開館20年の記念すべき年を迎えます。当館も、帝釈峡とともに新たな一歩を踏み出すべく、展示内容を見直しました。帝釈縄文人や帝釈峡・中国山地の自然・歴史・文化を紹介していますので、ぜひ見学に来て新たな歴史発見をしてみてください。

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 9月
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座
とき 9月9日(土) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

**市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX**（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

▶ちくちくはうす玉手箱（着物リメイク）
とき 9月8日(金)～10日(日) 10時～15時

▶絵手紙大賞の作品募集中
募集期間 9月20日(水)まで

問庄原市文化協会事務局 ☎080-6310-0125（桑原）
※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

**食彩館しょうばら
ゆめさくら** ☎0824-75-4411

8月・9月のイベント情報

- ▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
とき 8月28日(月)「ヨモギ」
①9時～12時 ②13時～16時
- ▶展示・販売&イベント
○北海道物産展
とき 8月31日(木)まで
- シルバー人材センター(てしごとの会)
とき 9月16日(土)・17日(日)

**ロビーコンサート
問生涯学習課 ☎0824-73-1189**

とき 8月28日(月) 12時15分～12時55分
ところ 市役所本庁舎 1階市民ホール
出演者 「梅田学先生を囲む会」

梅田 学(うめだ さとる) ホルン
佐々田裕美(ささだ ひろみ) ホルン
亀澤 由衣(かめざわ ゆい) ホルン
谷本 萌絵(たにもと もえ) ホルン
須藤 典子(すどう のりこ) ピアノ
演奏曲目

モーツァルト「ホルン協奏曲第3番」、海のうたメドレー、見上げてごらん夜の星を ほか

▶梅田 学
庄原格致高校、国立音楽大学卒業。東京交響楽団で35年間首席奏者を務める。エリザベト音楽大学講師、中国の瀋陽音楽学院教授を歴任。

▶佐々田 裕美
エリザベト音楽大学卒業。あおぞら金管合奏団、広島ウインドオーケストラに所属。エリザベト音楽大学非常勤講師。広島ホルンクラブ事務局長。

▶須藤 典子
エリザベト音楽大学卒業。広島ドイツリート協会正会員。

▶亀澤 由衣、谷本 萌絵
エリザベト音楽大学現役生。

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

総務課

人材確保への協力をお願い

自衛官募集相談員委嘱式



左から木山市長、林さん、垣内本部長

木山耕三市長と自衛隊広島地方協力本部柿内淳志本部長が連名で、自衛官募集相談員を委嘱し、6月22日に委嘱式を行いました。

委嘱されたのは、坂本誠さん、林廣実さん、谷口武子さんの3人で、任期は令和7年4月30日までです。

今後3人は、入隊希望者への情報提供や自衛官募集の広報などに協力し、地域と自衛隊との架け橋として支援します。

木山市長はあいさつで「国民の生命などを守る任務を担う自衛官の役割は重要となっている。相談員の皆さんには、今後もより多くの人材確保への協力をお願いしたい」と述べました。

生涯学習課

誇りを胸に、全国へ羽ばたけ！

全国大会等出場者壮行式（夏季）

7月20日、全国大会へ出場する選手の壮行式が、市役所本庁舎で行われ、多くの関係者や家族の皆さんが出場者を激励しました。

壮行式では、木山市長が激励のあいさつを行い、牧原明人教育長より出場者に祝金と花東が贈呈されました。

また、出場者を代表して、高野中2年の草谷真冬さんが決意表明を述べ、大会での活躍を誓いました。（当日の様子は表紙）

■出場者（敬称略）

全日本少女武道（銃剣道）錬成大会

（8月2日／東京都千代田区）

銃剣道 個人・基本技

宇恵 心春（小奴可小2年）

長谷 希琉（小奴可小2年）

木下 健（小奴可小4年）

第35回全国高校生銃剣道大会

（7月22日／宮城県岩沼市）

個人・男子の部

細川 柊河（庄原実業高1年）

富田 健太（東城高2年）

細川 楓河（東城高2年）

第23回全日本少年少女空手道選手権大会

（8月7日～9日／東京都足立区）

小学3年生女子 個人組手

祐宗 さち（板橋小3年）

第31回全国中学生空手道選手権大会

（8月3日～4日／東京都足立区）

女子個人組手・女子団体組手

新井 梓（庄原中3年）

女子団体組手

三上 那奈（庄原中2年）

矢吹 緋音（庄原中2年）

全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会

三笠宮賜牌第70回全国高等学校レスリング選手権大会

（7月27日～30日／北海道札幌市）

個人55kg級

宮崎 幸汰（三次高2年）

個人65kg級

政森 翼（三次高2年）

第31回ヤングリーグ選手権大会アルインコカップ争奪敬愛まちづくり財団旗争奪

（7月29日～31日／兵庫県淡路市）

硬式野球

宮野 快生（庄原中3年）

第47回全国高等学校総合文化祭

（7月29日～8月1日／鹿児島県鹿児島市）

写真部門

竹森 暖（三次高2年）

マルハンインビテーション大倉カップ
第49回全日本選手権大会

（7月21日～26日／東京都江戸川区）

硬式野球（ポニーリーグ）

草谷 真冬（高野中2年）

第61回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会

（7月28日～31日／安芸太田町）

個人戦

末廣 絢辰（西城紫水高1年）

佐竹亜依梨（西城紫水高2年）

燃ゆる感動がこしま国体特別国民体育大会

（9月23日～24日／鹿児島県霧島市）

グラウンド・ゴルフ

市川 千枝・垣 智加子

熊原 秀子・小林 節子

船頭ムツコ・堀川美代子

第21回全日本女子軟式野球学生選手権大会

（8月11日～13日／東京都江戸川区）

軟式野球

栗下 結衣（三次中2年）

全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 秩父宮賜杯

第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

（8月2日～6日／北海道札幌市）

4×100メートルリレー

坪倉 瑠快（神辺旭高3年）